

ニュースリリース

(株)ウィザードシステム研究所

〒134-0084

東京都江戸川区東葛西 6-2-3 第三須三ビル5F

TEL : 03-5667-7281 FAX : 03-5667-7282

URL : <http://www.wizard-system.com/>

< 特許出願中 > 要員最大限割付機能搭載！

APS/生産スケジューリングシステム

PlanWizard Ver18.0 シリーズ発売開始

弊社では、ご好評頂いております PlanWizard シリーズの Ver18.0 の発売を開始致しました。今回のバージョンアップでは、要員を最大限まで割付けることが可能になる「要員最大限割付機能」や、「生産能力 設備・日・時間帯毎 可変機能」、「巻物系原材料(リール・コイル)の同時使用不可設定機能」、など、100 項目の様々な新機能が追加及び改良されております。製品構成などの詳しいお問い合わせは、弊社営業部まで、どうぞよろしくお願い致します。

< APS/生産スケジューリングシステム PlanWizard Ver18.0 の主な追加機能についてのご紹介 >
詳細履歴は [こちら](#) からご覧頂けます。

1. 要員最大限割付機能 特許出願中

- 従来は、1 つの作業毎に使用要員数が固定でしたが、1 つの作業内でも時間帯毎に使用要員数を変化させ、要員を余らせることなく、最大限割り付ける機能です。
- また、1 つの作業内で、時間帯毎に違う種類の要員及び人数を取得することも可能です。
- この機能は PlanWizard 全シリーズに標準搭載です。
- 詳細は別紙をご参照下さい。
- また、本機能については弊社ホームページ上にムービー(オートデモ)を用意しておりますので是非、ご覧下さい。

2. 生産能力 設備・日・時間帯毎 可変機能

- 通常は、製品・設備毎に一定の生産能力ですが、本機能を使用すると、任意の日、時間帯毎に製品・設備の生産能力を設定することが可能です。
- 昼間は通常通りの生産能力で、夜間は生産能力を下げる事が出来ます。
- また、セル生産において、日毎や任意の期間毎に設備に割り付ける要員を変更(予め決定)する場合には、その単位で生産能力を変化させることも出来ます。
- この機能は APS/生産スケジューリングシステム PlanWizard 全シリーズに標準搭載です。

3. 巻物系原材料(リール・コイル)の同時使用不可設定機能

- リール・コイルなどの巻物系原材料や半製品を使用する工程においては、同時に同一のリール・コイルを複数の設備で使用する事は出来ませんが、本機能ではこのようなケースを制御することが出来ます。
- この機能は APS/生産スケジューリングシステム PlanWizard 全シリーズに標準搭載です。

4. その他

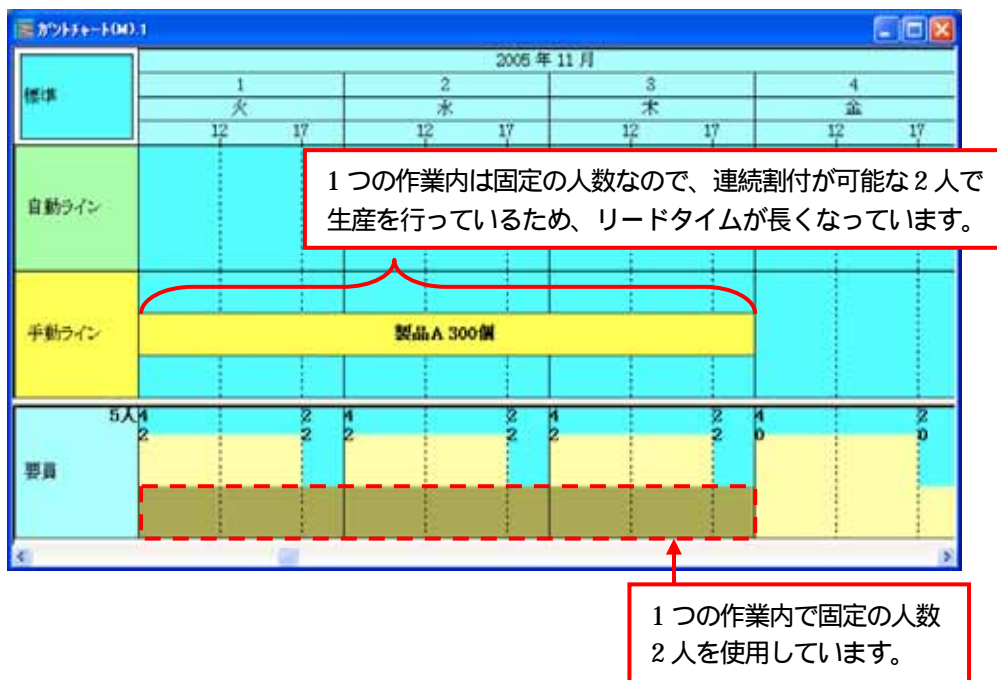
新機能や、従来の機能がより使いやすく、追加・改良(上記含め、全 100 項目)されています。

- 兼用タンクの設備では、タンクが空になるまでの期間をガントチャート上のバーで確認できるようになりました。
- 切替回数の制限を、日毎以外に月毎や週毎などの単位で行えるようになりました。
- 追加されたマクロコマンドにより、条件によってマクロファイルを実行途中で中断させることが可能になりました。

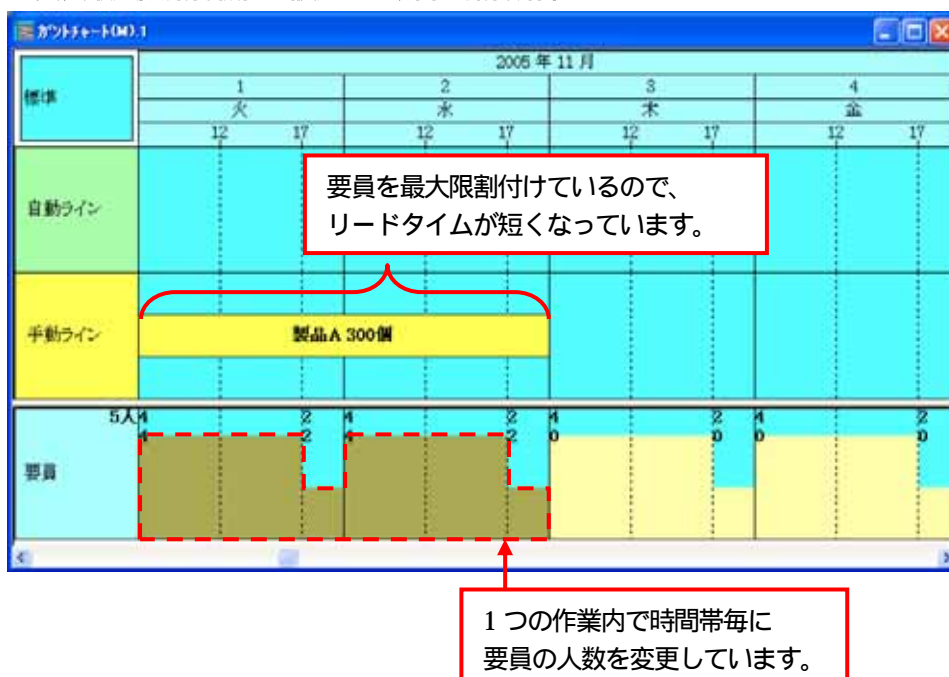
- 要員最大限割付機能について以下のモデルデータを使用してお説明します。

モデルデータ			
工場情報	8:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00	正社員 2名 + パート 2名	
	17:00 ~ 19:00	正社員 2名	
製品 A	手動ラインで生産	要員 2 名の場合	100 個 / 10 時間 00 分
		要員 4 名の場合	100 個 / 06 時間 10 分
オーダー情報	1 件	製品 A	300 個生産

< 他社スケジューラ及び、弊社で要員最大限割付機能を使用しない場合の割付結果 >



< 要員最大限割付機能を設定した場合の割付結果 >

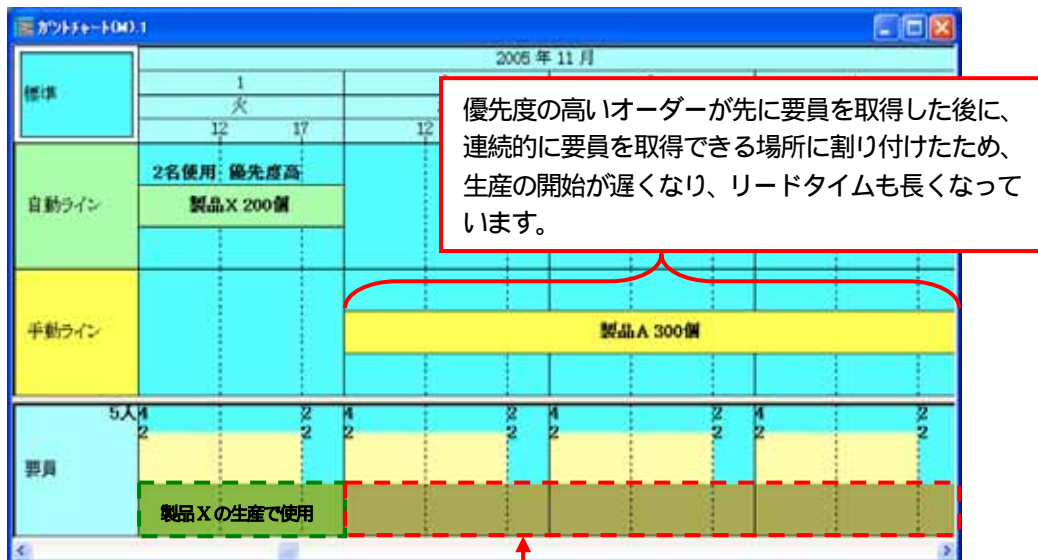


- ここでは、前ページのモデルデータにさらに優先度の高いオーダー製品 X が入ってきた場合についてご説明します。

追加情報

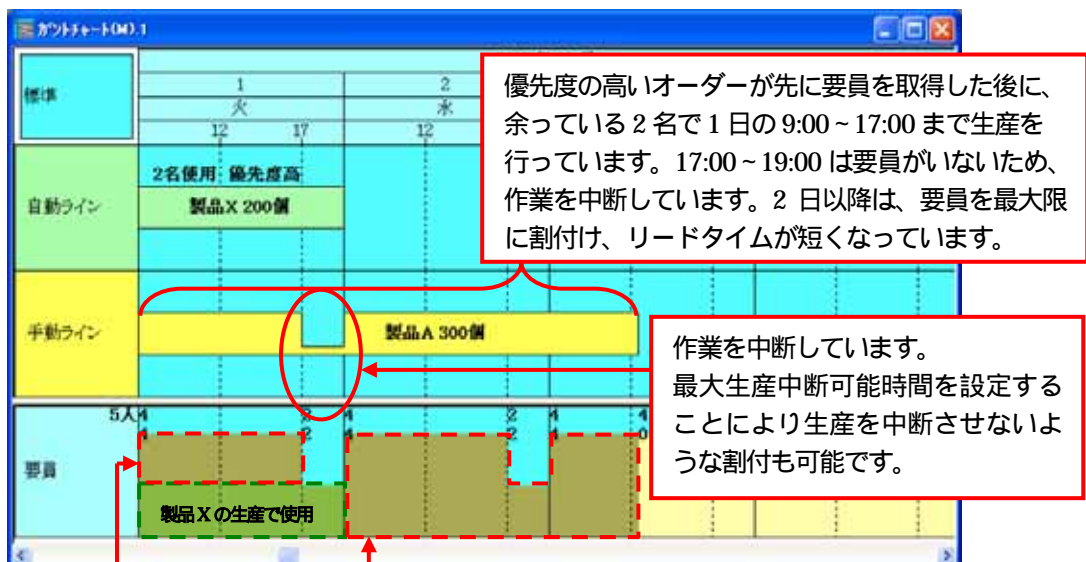
製品 X 自動ラインで生産 要員 2 名 200 個 / 10 時間 00 分
 追加オーダー情報 製品 X 200 個 (優先度 高)

< 他社スケジューラ及び、弊社で要員最大限割付機能を使用しない場合の割付結果 >



1つの作業内で固定の人数
2人を使用しています。

< 要員最大限割付機能を使用した場合の割付結果 >



1つの作業内で時間帯毎に
要員の人数を変更しています。